答え 7月7日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



七夕にちなんで「七夕クイズ」

【第1問】織姫（おりひめ）の仕事は、何だったでしょう？

① 機織り（はたおり）　② 田植え　③ 料理

織姫は、天の神さまの娘で、美しい布を織る名人でした。七夕の願いごとも、もとは「はた織りや裁縫が上手になりますように」というものだったといわれます。

【第2問】彦星（ひこぼし）の仕事は、何だったでしょう？

① 漁師　② 木こり　③ 牛飼い

彦星は、まじめな牛飼いの青年でした。そのため「牽牛（けんぎゅう）」とも呼ばれます。牛を引く人、という意味です。

【第3問】二人が天の川をはさんで離されたのは、なぜでしょう？

① 仕事をなまけたから　② けんかをしたから　③ 遠くへ引っこしたから

結婚した二人は、楽しさのあまり仕事をしなくなりました。怒った天の神さまが二人を引き離し、年に一度、7月7日だけ会えることにしたというお話です。

【第4問】彦星は、夜空のどの星でしょう？

① ベガ　② アルタイル　③ シリウス

彦星はわし座のアルタイル、織姫はこと座のベガです。白鳥座のデネブと合わせた3つの星は「夏の大三角」と呼ばれ、夏の夜空で見つけやすい星です。

【第5問】七夕飾りで知られ、毎年8月に開かれる東北のお祭りは？

① 青森ねぶた祭　② 仙台七夕まつり　③ 秋田竿燈まつり

仙台七夕まつりは、毎年8月6日から8日に開かれます。月おくれの七夕で、豪華な吹き流しが町じゅうに飾られます。

【第6問】七夕に食べる習わしがある、細い麺は何でしょう？

① うどん　② ラーメン　③ そうめん

そうめんを天の川や織り糸に見立てて食べる、といわれます。昔の中国のお菓子「索餅（さくべい）」がもとになったという説もあります。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます